

随想

〈第三十四回〉

初の南海トラフ地震臨時情報

市長 米本 弥一郎



8月8日に南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が、気象庁から初めて発表されました。同日に宮崎県の日向灘で発生した地震を受け、巨大地震が発生する可能性が平常時より高まっているというものでした。

南海トラフ地震は、静岡県駿河湾から九州東沖に延びる南海トラフで発生が予想される巨大地震で、過去の記録から、約90〜150年間隔で起きています。前回は80年前の昭和19年に昭和東南海地震、その2年後に昭和南海地震があり、東西に分かれて起きる「半割れ」や誘発地震の発生が確認されています。

この地震によって、関東から四国・九州までの広範囲で著しい災害が生じる恐れがあります。また死者などの人的被害も東日本大震災を大幅に上回ることが想定されています。地震や津波で大きな被害を受ける

可能性がある地域には、旭市も含まれています。今回の臨時情報では、この地域を対象に特別な注意が呼びかけられ「津波からすぐに避難できる準備を整える」「日ごろからの地震・津波への備えを再確認する」などの防災対応が求められました。

市民の皆さんは、災害への備えをどの程度できたでしょうか。初めての発表に戸惑う人も多かったと思いますが、改めて「南海トラフ地震」を知ることができ、日ごろの備えの大切さを実感したことと思います。政府による特別な注意の呼びかけは1週間で終了しましたが、前回の発生から80年が過ぎた今、南海トラフ地震は、いつ起きても不思議ではありません。私たちが住む地域に、どのような災害リスクがあるのかを確認して、いざというときのための備えを心がけましょう。

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日：午前9時～午後7時
土・日曜日、祝・休日：午前9時～午後5時
今月の休館日／7日(月)、15日(火)、18日(金)、21日(月)、28日(月)
関市図書館 ☎62-2560 <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ
日時／5日(土)、19日(土)
午前10時30分～11時
場所／県立東部図書館 3階 研修室

今月のおすすめ



「常夏荘物語」

伊吹有喜 著 (ポプラ社)

10歳のときに名家・遠藤家に引き取られた耀子は、跡取りの龍治と結婚し瀬里を産む。38歳のときに離婚を切り出され…。懸命に家を守る生きざまを描く。



「フェイク・マッスル」

日野瑛太郎 著 (講談社)

新人記者の松村は、人気アイドルのドーピング疑惑の調査を始める。彼の経営するジムに取材のため潜入し真相を追ううちに、思わぬ大スクープをつかむ。

新着図書

- | | | |
|---|-----------------------------------|------------------|
| ●脱露 (石村博子) | ●“なんとなく不調”と上手につき合うためのセルフケア (木村容子) | ●狐花 (京極夏彦) |
| ●ルポ スマホ育児が子どもを壊す (石井光太) | ●ちゃんと知りたいペットのお薬のこと (金田寿子、山口登志宏) | ●万、已むを得ず (幸田真音) |
| ●七夕伝説の謎を解く (勝俣隆) | ●フィクションのなかの警察(熊木淳) | ●赫夜 (澤田瞳子) |
| ●標本画家、虫を描く (川島逸郎) | ●鹿鳴館の花は散らず (植松三十里) | ●鷹の飛翔 (堂場瞬一) |
| ●本物の医学への招待 (北原大翔) | ●武田の金、毛利の銀 (垣根涼介) | ●なぞとき (畠中恵) |
| ●AYA世代がん患者の生活を支える37のヒント (AYA がんの医療と支援のあり方研究会) | ●あなたを待ついくつもの部屋 (角田光代) | ●王達の戯れ (廣嶋玲子) |
| | | ●バリ山行 (松永K三蔵) |
| | | ●籠の中のふたり (薬丸岳) |
| | | ●下町サイキック (吉本ばなな) |